

社会教育関係主要事業の  
進捗及び予定について  
(R6～R7)

## 目 次

- 1 コミュニティ・スクール導入推進事業(教育総務課)
- 2 地域学校協働活動推進事業(教育総務課)
- 3 オクシズ放課後児童対策事業(教育総務課)
- 4 野外活動宿泊事業等事業  
(南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家)
- 5 子ども読書活動推進計画事業(中央図書館)
- 6,7 社会教育事業の開催(生涯学習推進課)
- 8 登呂博物館管理事業(文化財課)
- 9 文化振興事業(文化振興課)
- 10 芹沢銈介美術館管理運営事業(文化振興課)
- 11 魅力ある体育大会づくり事業(スポーツ振興課)
- 12 教育支援センター運営事業(青少年育成課)

# 社会教育関係主要事業

課名	教育総務課
----	-------

事業名	コミュニティ・スクール導入推進事業																	
R7予算額	2,104千円	新規事業(継続事業)																
<b>事業概要(事業内容、事業計画等)</b>																		
<b>《事業内容(概要)》</b>																		
<p>現在の学校は、学力向上・生徒指導を始め様々な課題を抱え、さらにはそれらの複雑化・困難化が教職員の多忙化にもつながっている。また、子どもたちを取り巻く環境としての家庭や地域社会においても、家族形態の変容、少子高齢化の進行、地域コミュニティの弱体化などの問題の深刻化が指摘されている。</p> <p>こうした状況にあつて、これからの厳しい時代を生き抜くことのできる力を身に付けた子どもたちを育てていくためには、学校は地域をパートナーとして相互に連携・協働する「地域とともにある学校づくり」を進めていく必要がある。</p> <p>そこで、令和4年度から全市一斉スタートとなった「静岡型小中一貫教育」をベースに、地域との連携(よこのつながり)づくりを進める中で、小中一貫グループごとに置かれている「小中一貫教育準備委員会」を「小中一貫学校運営協議会」に順次移行させ、全ての中学校区にコミュニティ・スクールを導入する。</p>																		
<b>《令和6年度進捗状況》</b>																		
<p>令和6年は新たに15グループ(籠上中、安倍川中、観山中、賤機中、服織中、豊田中、長田西中、長田南中、清水第二中、清水第三中、清水第四中、清水第六中、清水第八中、清水興津中、清水小島中)にコミュニティ・スクールを導入し、43グループ中35グループがコミュニティ・スクールとなった。</p> <p>各運営協議会では、委員である地域住民・保護者と学校関係者が学校運営の基本方針の承認や各学校や地域の実情を踏まえた協議、学校関係者評価を実施した。</p>																		
<table border="1"> <caption>コミュニティ・スクール導入状況 (全43グループ校中の導入グループ校数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>導入グループ校数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>R7 (計画)</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>			年度	導入グループ校数	R1	1	R2	3	R3	7	R4	13	R5	20	R6	35	R7 (計画)	41
年度	導入グループ校数																	
R1	1																	
R2	3																	
R3	7																	
R4	13																	
R5	20																	
R6	35																	
R7 (計画)	41																	
<b>《令和7年度以降の事業計画等》</b>																		
<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年4月に新たに6グループ(安東中、西奈中、竜爪中、城山中、清水袖師中、由比中)に、コミュニティ・スクールを導入し、43グループ中41グループがコミュニティ・スクールとなる予定である。学校の統廃合を控える蒲原中グループは令和9年、藁科中グループは令和10年にコミュニティ・スクール導入予定となっている。</li> <li>学校や地域の課題、実情に応じた連携・協働となるよう、学校支援部会や地域学校協働活動本部など、弾力的な実働組織づくり、ネットワークづくりに取り組む。</li> <li>コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進することで、目標やビジョンを共有して、連携・協働を継続的・安定的に実施できる体制を築く。</li> <li>取組や成果について通信を作成したり、会合に参加して説明をしたりして、学校や地域に周知を図る。</li> <li>研修会や連絡会、養成講座を実施し、地域人材の発掘、育成に努める。</li> </ul>																		

# 社会教育関係主要事業

課名	教育総務課
----	-------

事業名	地域学校協働活動推進事業	
R7予算額	115,803千円	新規事業(継続事業)
<b>事業概要(事業内容、事業計画等)</b>		
<b>《事業内容(概要)》</b>		
<p>地域学校協働活動推進事業は、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるために、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動を指す。従来より実施されていた「放課後子ども教室推進事業」と「学校応援団事業」を統合し、令和2年度から現在の制度で実施している。</p> <p>学校応援団では、学校の教育現場に地域住民等の参画を得ることで、子どもたちの教育活動や教育環境の質を向上させることを目的としている。</p> <p>放課後子ども教室では、地域との連携により、放課後に学校施設を活用し、児童に学習活動や体験活動等、様々な学びや交流の機会を設けることで、児童の健全育成や地域の教育力向上を目指している。</p> <p>今後は「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的な推進により、小中9年間を通じた「学校・家庭・地域 総がかりの教育」を目指す。</p> <p>○全小中学区での学校応援団活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育活動の場に地域住民の参画を得て、子どもたちの教育環境・内容を充実させる。</li> </ul> <p>○放課後子ども教室の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての児童にとって、安全・安心な放課後の居場所を提供する。</li> </ul>		
<b>《令和6年度進捗状況》</b>		
<p>(1) 学校応援団の推進</p> <p>令和6年度も市内全ての小中学校で学校応援団活動が実施され、多くのボランティアが活動に参加した。ボランティア活動の具体的な内容としては、登下校の見守りや学校花壇の手入れ、水泳やミシンなどの授業補助等が挙げられる。</p> <p>(2) 放課後子ども教室の実施</p> <p>令和6年度は、小学校81校中79校で事業を実施した。地域住民で構成された放課後子ども教室実行委員会と地域学校協働活動推進員が中心となり、校庭や体育館での自由遊びに加え、工作や自然体験など、学校ごと特色ある活動を展開している。また、外部団体によるイベントなども実施している。</p> <p>(3) 協働活動の充実に向けた地域人材の配置</p> <p>市内43の中学校区のうち、施設一体型小中一貫校6校(大河内・梅ヶ島・玉川・井川・大川・両河内)を除く37中学校区中、36中学校区に統括的な地域学校協働活動推進員を、小学校81校中、80校に地域学校協働活動推進員を配置し、各活動のコーディネートを行っていただいた。</p> <p>また、連絡会等の開催やおたよりの発行を通して、各推進員の取組を共有し、横のつながりを強化した。</p>		
<b>《令和7年度以降の事業計画等》</b>		
<p>(1) 学校応援団の推進</p> <p>市内全ての小中学校で学校応援団活動が実施されるよう、活動に係る消耗品費を各学校へ支給する。</p> <p>(2) 放課後子ども教室の実施</p> <p>令和6年度に引き続き、小学校81校中79校で実施する。</p> <p>また、地域学校協働活動推進員及びスタッフの研修会を行い、安全管理体制を徹底する。情報交換を行う等、活動の充実に向けた支援を行う。</p> <p>未開設校については、開設に向けた支援等を実施する。</p> <p>(3) 協働活動の充実に向けた地域人材の配置</p> <p>37中学校区中、37中学校区に「統括的な地域学校協働活動推進員」を、小学校81校中、81校に地域学校協働活動推進員を配置予定。また、連絡会や研修会を開催し、情報交換等を行い、活動の充実につなげる。</p>		

# 社会教育関係主要事業

課名

教育総務課

事業名	オクシズ放課後児童対策事業	
R7予算額	2,997千円(8,991千円・3か年分)	新規事業(継続事業)
事業概要(事業内容、事業計画等)		
<p>《事業内容(概要)》</p> <p>令和6年4月の藁科地区3小学校(中藁科、清沢、水見色)の統合に伴い発生した、学区の広域化による児童同士の交流機会の確保や下校バスの運行時間までの居場所確保等の課題を解決するため、放課後子ども教室と児童クラブを一体実施することで、全児童を対象とした安全安心な放課後の居場所づくりをおこなう。</p>		
<p>《令和6年度進捗状況》</p> <p>○受託者 シダックス大新東ヒューマンサービス(株)</p> <p>○実施日 放課後～15:00(放課後子ども教室) 15:00～最大19:00(児童クラブ) ※閉校日は8:00～最大19:00</p> <p>○参加数 平均40人/日(放課後子ども教室)</p> <p>○スタッフ 平均4.5人/日</p> <p>◎活動内容 通常：外遊び(サッカー、ドッジボール、一輪車等)、室内遊び(パズル、ぬりえ、ボードゲーム等) 特別：季節のイベント(サツマイモほり※1、クリスマスツリーづくり、門松づくり※2、節分) 卓球教室、体操教室、きよさわ焼体験</p> <p>◎保護者・児童の満足度(アンケートより) 98%(6月)⇒100%(R7.1月) (保護者) 特別な活動でなくても、放課後に子ども同士と一緒にいられる場所があって助かっている。 (児童) ・クリスマスやお正月のイベントが多くて楽しかった。 ・家に帰ると遊びに行けないので、学校が終わってそのまま友達と遊べてうれしい。</p> <p>◎その他・課題 ・バスの乗り遅れや大きな事故は発生していない。 ・昨年度までの活動(イベント)を優先したため、受託業者が持つプログラムの活用が少なかった。</p>		
<p>《令和7年度以降の事業計画等》</p>		
<p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受託者に変更がないこと、引き続き路線バスを利用する児童がいることから、概ね変更なし。</li> <li>・令和6年度の課題を踏まえ、従来のプログラムも尊重しつつ、受託業者が持つ独自のプログラムも活用できるよう定期的な意見交換の場を設けるなどして促していく。併せて、保護者や児童の希望もアンケート等で把握し、取り入れることで利用者の満足度向上にもつなげていく。</li> <li>・事業運営とともに、令和10年度の藁科小中学校開校後の運営方法について関係課や学校、地域学校協働活動推進員等と連携して検討していく。</li> </ul>		
<p>○変更点</p> <p>①契約期間 3年契約(令和7年度～令和9年度) (理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のサポーターとの関係構築</li> <li>・スタッフの安定的な雇用</li> <li>・長期計画による事業内容の充実</li> </ul>		



※1



※2

## 社会教育関係主要事業

課名	教育総務課 (南アルプスユネスコエコパーク 井川自然の家)
----	-------------------------------------

事業名	野外活動宿泊事業等事業	
R7予算額	千円	新規事業・継続事業
事業概要(事業内容、事業計画等)		
<p>《事業内容(概要)》</p> <p>南アルプスユネスコエコパークの教育拠点として、井川地域の特色ある自然や文化を活かした教育活動を展開し、井川地域の振興に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちを自然に親しませ、自然の中での集団生活や野外体験、自然探求等を通じて、豊かな情操を培い、たくましく生きる力を育むトム・ソーヤ事業の実施</li> <li>・市民に自然探求、その他の自然に関する学習の機会の提供(家族・グループ対象事業の実施)</li> <li>・環境のために自ら判断し行動する「人」及び南アルプス教育を担う「リーダー」の育成事業</li> </ul>		
<p>《令和6年度進捗状況》</p> <p>①トム・ソーヤ事業の実施:6実施、参加者の満足度100% 各事業において、仲間を励まし協力し合いながら目標達成を目指す過程で、協調性や忍耐力が高まり、たくましく生きる力を育む狙いを達成することができた。</p> <p>②市民(家族・グループ)対象事業の実施:10回実施、参加者の満足度100% 井川地域の食文化や四季折々の自然に学ぶ機会を提供することができた。また、所内やハイキングコースを散策したり、自然物を使ったクラフト活動を提供したりすることで、自然を満喫するとともに、自然との共生や環境保護に対する意識を育むことができた。(熊出没により1回中止)</p> <p>③育成事業の実施:4回実施 トム・ソーヤ事業に係るキャンプリーダーと家族・グループを対象とした主催事業の指導者の育成を目的とした研修会を実施した。また、自然体験活動指導者のスキルアップを目指したフォローアップ研修会も実施し、指導者のレベルが向上した。</p>		
<p>《令和7年度以降の事業計画等》</p> <p>令和7年度より、南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家は、環境共生課へ移管され、活用方法の見直しを行うため、体験活動等の主催事業は実施予定なし。</p>		

## 社会教育関係主要事業

課名

中央図書館

<b>事業名</b>	<b>子ども読書活動推進計画事業</b>	
<b>R7予算額</b>	6,195千円	新規事業 <b>継続事業</b>
<b>事業概要(事業内容、事業計画等)</b>		
<b>《事業内容(概要)》</b>		
<p>「子どもが読書に親しむ機会の提供」「子どもの読書環境の整備・充実」「子どもの読書活動に関する普及・啓発」「学校・地域等の関係機関の連携・協力」の4点を基本方針として実施する。</p> <p><b>【中央図書館の主要事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ブックスタート事業、ブックステップ事業</li> <li>②電子図書案の導入・運営</li> <li>③子ども向けブックリストの改訂作業</li> <li>④子ども向けパスファインダー「ブック通(ツー)リスト」の発行、改訂事業</li> <li>⑤小・中学校への協力貸出し事業</li> <li>⑥「第4次静岡市子ども読書活動推進計画」(計画期間:令和5年度～令和12年度)の進捗管理</li> </ul>		
<b>《令和6年度進捗状況》</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>①ブックスタート事業 実施回数:134回、参加者数:2,710人(令和7年1月末現在) ブックステップ事業 実施回数:95回、参加者数:3,088人(令和7年1月末現在)</li> <li>②市内小中学校への電子図書館利用時のID付与 9月より利用開始</li> <li>③子ども向けブックリストの作成、改訂事業 『このほんばーった!』読み物編(改訂版)の令和7年度発行に向け、掲載する読み物の選定作業を進める。</li> <li>④子ども向けパスファインダー「ブック通リスト+」の改訂事業 「ブック通リスト+」に記載された内容の確認および関係機関サイトのQRコード掲載。</li> <li>⑤小・中学校への協力貸出し事業 学校からの要望に沿った資料を収集し、貸出しを行う。</li> <li>⑥「第4次静岡市子ども読書活動推進計画」の進捗管理 静岡市子ども読書活動推進会議を開催し、各取組についての進捗状況をまとめ委員へ報告し、評価・検証を行う。</li> </ul>		
<b>《令和7年度以降の事業計画等》</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>①ブックスタート事業 実施回数:180回 対象者数:一人 ブックステップ事業 実施回数:110回、対象者数:3,400人</li> <li>②電子図書館の資料拡充</li> <li>③子ども向けブックリスト『このほんばーった!』読み物編(改訂版)の発行。</li> <li>④子ども向けパスファインダー「ブック通リスト+」の内容を確認し必要な改訂を行う。</li> <li>⑤小・中学校への協力貸出し事業 学校からの要望に沿った資料を収集し、貸出しを行う。</li> <li>⑥「第4次静岡市子ども読書活動推進計画」の進捗管理 静岡市子ども読書活動推進会議を開催し、各取組についての進捗状況をまとめ委員へ報告し、評価・検証を行う。</li> </ul>		

## 社会教育関係主要事業

課名

生涯学習推進課

事業名	社会教育事業の開催	
R7予算額	26,413千円+指定管理料の一部	新規事業 <u>継続事業</u>
<b>事業概要(事業内容、事業計画等)</b>		
<b>《事業内容(概要)》</b>		
<p><b>【社会教育事業 3学級の開設】</b>  「高齢者学級」「女性学級」「家庭教育学級」を開設し、高齢者、女性、子どもの保護者等が学級生として各学級の運営にも参画する等、主体的かつ継続的、組織的に学ぶ機会を提供している。</p> <p>1 高齢者学級(継続)  ・高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代との交流をとおり、豊かな人生を送ることを目的とする。</p> <p>2 女性学級(継続)  ・女性が現代的課題等について学び、従来の役割分担意識を見直し、仲間をつくることにより、より一層社会に参画することを目的とする。</p> <p>3 家庭教育学級(継続)  ・子どもの保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育むことを目的とする。</p> <p><b>【静岡市PTA連絡協議会との共催事業の開催】</b>  令和3年度から、静岡市PTA連絡協議会と共催し静岡市立小・中学校の保護者が家庭教育について学ぶ機会を提供している。</p> <p>4 家庭教育講演会(継続)  ・家庭教育に必要な知識やスキル、子どもに伝えたい教養について学ぶことを目的とする。</p> <p>5 家庭教育セミナー(継続)  ・これまで、PTAのブロック単位で行っていた研修を、当課との共催で実施し、家庭教育に必要な知識やスキル、子どもに伝えたい教養について学ぶことを目的とする。</p>		
<b>《令和6年度進捗状況》</b>		
<p>1 高齢者学級  市内の生涯学習施設を主な会場に、指定管理者の運営による高齢者学級33学級及び当課直営による高齢者学級3学級の計36学級を開設し、総学級生数は1,796人となっている。第1回合同講演会については対面で実施し、第2回合同講演会については対面とハイブリッド併用での開催とした。</p> <p>2 女性学級  女性学級は指定管理者の運営により24学級を開設し、総学級生数は587人となっている(令和6年12月時点)。</p> <p>3 家庭教育学級  家庭教育学級は生涯学習施設において指定管理者が運営する29学級を開設し、総学級生数は316人となっている(令和6年12月時点)。</p> <p>高齢者学級、女性学級、家庭教育学級ともに最終回に満足度調査を実施しており、まだ終了していない学級も多いが、より高い満足度が得られるよう創意工夫し実施している。</p> <p>4 家庭教育講演会  静岡市立小・中学校の児童生徒の保護者等を対象として、家庭教育に関わる子供の発達や心理、伊療、食育、災害・救命等を学習する機会として家庭教育講演会と市P連ブロック別家庭教育セミナー(講演会)を実施し、参加人数198名人となった。</p> <p>5 家庭教育セミナー  対面にて8ブロックで各1回実施し、195名の参加となった。</p>		

《令和7年度以降の事業計画等》

- 1 高齢者学級
  - ・36学級を開設予定。(生涯学習センター 13学級、生涯学習交流館 20学級、当課直営 3学級)
  - ・歴史、文化、経済、健康、福祉等幅広い分野について学ぶ講座を実施する。
- 2 女性学級
  - ・24学級を開設予定。(生涯学習センター 3学級、生涯学習交流館 21学級)
  - ・男女共同参画や女性の視点から見た防災、女性特有の健康問題等について学ぶ講座を実施する。
- 3 家庭教育学級
  - ・29学級を開設予定。(生涯学習センター 8学級、生涯学習交流館 21学級)
- 4 家庭教育講演会
  - ・静岡市PTA連絡協議会との共催で講演会を1回実施予定。
  - ・子育てについて、科学的な視点から学ぶ講演会を実施する。
- 5 家庭教育セミナー
  - ・家庭教育について学ぶセミナーを希望のあるブロックで実施予定。

# 社会教育関係主要事業

課名	文化財課
----	------

事業名	登呂博物館管理事業	
R7予算額	49,165千円	新規事業(継続事業)
<b>事業概要(事業内容、事業計画等)</b>		
<b>《事業内容(概要)》</b>		
<p>・特別史跡である登呂遺跡に関する資料の調査、研究や保存を行う。          ・展示や教育普及活動等の活動を通して、登呂遺跡をはじめとする歴史や文化に対する市民の学習支援を行う。</p>		
<b>《令和6年度進捗状況》</b>		
<p>1 展示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展「古代の稲作と実験考古学」 2/23～5/12 (R5年度継続事業)</li> <li>・企画展「しずおかタイムトラベル～縄文時代から奈良・平安時代をたどる～」 6/8～9/1</li> <li>・企画展「登呂遺跡を未来へつなぐ」 9/28～12/15</li> <li>・特別展「西の登呂、静岡に初上陸～大分県国東市安国寺集落遺跡と登呂遺跡～」 1/25～4/6</li> </ul> <p>2 教育普及活動</p> <p>「子ども学芸員養成講座」、「土器づくり」などの講座、「田植え体験」、「赤米収穫体験」などの体験、各展示に関連する講演会やイベントの他、他施設・他団体との連携事業を実施した。</p> <p>3 ユニークベニュー事業</p> <p>駿河区主催の「トロバーウィーク」が登呂遺跡や登呂博物館を主要会場として実施され、最終日に行われた「スルガフェス」では、博物館ボランティアによる「登呂遺跡探検ツアー」を実施したほか、同じ敷地内にある芹沢銈介美術館と同時開催で夜間開館を実施し、館内の飾りつけ、登呂遺跡のライトアップを行った。</p>		
<b>《令和7年度以降の事業計画等》</b>		
<p>1 展示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展「西の登呂、静岡に初上陸～大分県国東市安国寺集落遺跡と登呂遺跡～」 1/25～4/6 (R6年度継続事業)</li> <li>・企画展「しずおかタイムトラベル2025 ～登呂遺跡のマエとアト～」 4/26～6/29</li> <li>・企画展「なかよしZOO ～出土品にみる動物たち～」 7/19～9/15</li> <li>・企画展「大昔へのまなざし ～大昔の生活をどうイメージしてきたか～」 10/4～12/7</li> <li>・企画展「駿河国分寺展 ～片山廃寺跡と古代の仏教文化～」 1/10～3/22</li> </ul> <p>2 教育普及活動</p> <p>「子ども学芸員養成講座」、「土器づくり」などの講座、「田植え体験」、「赤米収穫体験」などの体験、各展示に関連する講演会やイベントを実施予定。</p>		

# 社会教育関係主要事業

課名

文化振興課

事業名	文化振興事業	
R7予算額	1,104,480千円(1,648,023千円) ※各施設維持管理運営費合計額	新規事業・ <u>継続事業</u>
事業概要(事業内容、事業計画等)		
<p>《事業内容(概要)》</p> <p>市民が芸術文化に親しむ機会として、優れた作品・演劇などが鑑賞できる場と日頃の創作活動が発表できる場を提供し、市民文化の向上を図るため、各種文化振興事業の実施、文化施設の管理運営などを行う。</p> <p>【所管施設】 静岡市民文化会館(R7～R10休館予定)、静岡市清水文化会館、静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館、中勘助文学記念館、静岡市民ギャラリー、静岡市立芹沢銈介美術館 ※補助執行事業である芹沢銈介美術館運営業務は別途報告</p>		
<p>《令和6年度進捗状況》</p> <p>○ラウドヒル計画(静岡市民文化会館): 静岡市民文化会館主催で、完全静岡オリジナルの舞台作品を静岡の人々のチカラで継続的に創作し、同時に、日常的にも舞台ワークショップを行い、静岡独自の文化を創造・発信している。演劇経験の無い方でも気軽に参加できる仕組みを採用しており、市民が主体的に文化芸術活動に参加できる機会を創出し、文化芸術の振興に貢献している。令和6年度は、応募資格を拡大したことで9歳から79歳の幅広い年齢層の応募があり95人の参加となった。</p> <p>○清水にぎわい落語まつり(静岡市清水文化会館): 施設周辺の関係団体と連携し、日本の伝統芸能である落語の鑑賞機会を市民に提供するとともに、清水駅周辺の「にぎわい創出」に貢献する。10/12(土)～10/14(月・祝)にかけて、清水区出身の春風亭昇太師匠を含めた20名の落語家が来静し、2,081名の来場者があった。</p> <p>○生涯学習センター×静岡音楽館AOI連携事業(静岡音楽館): 生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とし、「静岡の名手たち」合格者によるコンサートや、静岡音楽館の学芸員による講演会などを実施する。</p> <p>○サイエンスフェスティバルinる・く・る2024(静岡科学館): 実験・観察、科学的な工作等を通し、科学の不思議さや楽しさを実感することにより思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。</p> <p>○ミュージアム教室・展示解説(静岡市美術館): 展覧会担当学芸員から、学校、児童クラブや地域の生涯学習団体向けの展示解説を行うことで、次世代を担う子供たちの豊かな感性を育んだり、地域住民の生涯学習の推進を図る。</p>		
<p>《令和7年度以降の事業計画等》</p> <p>○清水にぎわい落語まつり(静岡市清水文化会館): 清水文化会館周辺の商店街関係団体等と連携した落語の鑑賞会を開催することで、清水中心市街地の魅力を広く市民に発信し、清水駅周辺の「にぎわい創出」に貢献していく。</p> <p>○生涯学習センター×静岡音楽館AOI連携事業(静岡音楽館): 生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とし、「静岡の名手たち」合格者によるコンサートや、静岡音楽館の学芸員による講演会などを実施する。</p> <p>○サイエンスフェスティバルinる・く・る2025(静岡科学館): 実験・観察、科学的な工作等を通し、科学の不思議さや楽しさを実感することにより思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。</p> <p>○ミュージアム教室・展示解説(静岡市美術館): 展覧会担当学芸員から、学校、児童クラブや地域の生涯学習団体向けの展示解説を行うことで、次世代を担う子供たちの豊かな感性を育んだり、地域住民の生涯学習の推進を図る。</p>		

## 社会教育関係主要事業

課名

文化振興課

<b>事業名</b>	<b>芹沢銈介美術館管理運営事業</b>	
<b>R7予算額</b>	45,406千円	新規事業・ <b>継続事業</b>
<b>事業概要(事業内容、事業計画等)</b>		
<b>《事業内容(概要)》</b>		
<p>・芹沢芸術を永く後世に伝えるとともに、美術に関する知識の向上と文化の発展に寄与するため、芹沢銈介の型絵染、絵画、絵本、陶器等の作品及び美術コレクションの展示及び保管を行う。</p> <p>・芹沢関係資料に関する専門的調査、展示及び保管についての技術的研究、教育普及活動等を実施するとともに、他美術館、学校、図書館、生涯学習施設等の教育、学術又は文化に関する諸施設と協力し、その活動援助を行う。</p>		
<b>《令和6年度進捗状況》</b>		
<b>【令和6年度 企画展】</b>		
① 「染色家の絵心 芹沢銈介の肉筆画」	4月2日～6月16日	入館者7,875人
② 「日々を染める 型染カレンダーの仕事」	7月2日～9月23日	入館者8,919人
③ 「芹沢銈介没後40年記念展 型染 色と模様の翼」	10月6日～12月8日	入館者8,218人
④ 「芹沢銈介の収集 日本篇」	1月4日～3月16日	入館者2,407人 (R7.1末現在)
<b>【令和6年度 教育普及事業】</b>		
ワークショップ		1回(予定)
夜間開館「光の館 ヒカリノヤカタ2024」		1回
開館延長「夜まで芹美」		1回(予定)
「するが文化の散歩道スタンプラリー」(他館連携事業)		1回
「芹沢さん家お二階拝見」		2回(予定)
出張展示		5回
学芸員の講師派遣(出前講座ほか)		4回
図録作成		1種(予定)
他 館内にてクイズラリーなどを実施		
<b>【その他】</b>		
呈茶サービス事業		10回
<b>《令和7年度以降の事業計画等》</b>		
<b>【令和7年度 企画展】</b>		
① 「四季を染める 芹沢銈介の春夏秋冬」	4月1日～6月15日	
② 「絵本と装幀 芹沢銈介の本の仕事」	7月1日～9月23日	
③ 「生誕130周年記念展 型紙 美しい染物への約束」	10月7日～12月7日	
④ 「語り合う布たち 芹沢銈介が集めた世界の染織」	1月4日～3月15日	
<b>【令和7年度 教育普及事業】</b>		
ワークショップ、夜間開館、他館連携事業、「芹沢さん家お二階拝見」、出張展示、出前講座、図録作成などを実施する。		

# 社会教育関係主要事業

課名

スポーツ振興課

事業名	魅力ある体育大会づくり事業	
R7予算額	4,038千円	新規事業・継続事業
事業概要(事業内容、事業計画等)		
<p>《事業内容(概要)》</p> <p>○本事業は、葵区・駿河区における区民スポーツ大会を実施する事業である。</p> <p>1 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡型スポーツ・イン・ライフ「いつでも、どこでも、だれでも、気軽に」をスローガンに、見て楽しい、やって楽しい、支えて楽しい葵区及び駿河区のスポーツ大会を通じて、スポーツ振興を図るとともに、両区を元気にする。</li> </ul> <p>2 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民スポーツ大会は、「大運動会」とニュースポーツ大会で構成されている。</li> <li>・「大運動会」とは、いわゆる一般的な運動会のことであり、各区の共通種目や独自種目を実施している。また、自他の体力づくりを目的とする活動を継続的に行い、他の模範となる個人や団体を表彰する「体力づくり表彰」を開会式にて実施し、市民の健康づくりに関する意識向上に努めている。</li> <li>・ニュースポーツとは、子どもから高齢者までを対象としており、誰でも気軽にいつでも楽しめるスポーツを指す。</li> </ul> <p>3 経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡合併後も旧静岡市域(葵・駿河)、旧清水市域で開催されてきた体育大会について、市内統一大会を視野に、平成26年度より体育大会検討会を立ち上げ、検討を実施。</li> <li>・日程や会場等の課題から、まずは葵区・駿河区合同大会を区ごとに開催し、魅力ある体育大会づくりを進めることとなった。</li> <li>・令和5年度「国民体育大会」が「国民スポーツ大会」への名称変更に伴い、令和6年度から「区民スポーツ大会」として事業実施。</li> <li>・令和6年度に試行として3区共通種目「長なわとび」を実施したが、葵区が雨天中止となり、3区での実施ができず、今後についても、3区が全て運動会を開催できることは難しいこと、表彰実施が次年度の大会となり、参加者のモチベーション向上に繋がらないこと等から、7年度以降は共通種目は実施しないこととした。</li> <li>・3区での統一大会及び共通種目は区民スポーツ大会においては実施せず、各区において独自性を持ち魅力あるスポーツ大会を目指すものとした。</li> </ul>		
<p>《令和6年度進捗状況》</p> <p>1. 葵区</p> <p>(1)大運動会 10月20日(日)西ヶ谷総合運動場陸上競技場 【雨天中止】</p> <p>(2)ファミリーバドミントン 7月14日(日)北部体育館 参加者数 174人</p> <p>(3)スカイクロス 11月10日(日)西ヶ谷総合運動場TBG場・GG場 参加者数 104人</p> <p>2. 駿河区</p> <p>(1)大運動会 10月13日(日)西ヶ谷総合運動場陸上競技場 参加者数 1771人</p> <p>(2)ファミリーバドミントン 8月25日(日)北部体育館 参加者数 100人</p> <p>(3)スカイクロス 11月24日(日)有度山総合公園TBG場・GG場 69人</p>		
<p>《令和7年度以降の事業計画等》</p> <p>○各区の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葵区においては、参加者増を目的としている。また、応援しやすくなるように種目の実施場所を変更することで、大会参加者だけでなく、観客も意識した大会を目指していく。</li> <li>・駿河区においては、子どもと大人が交流できる大会を目指し、種目や人数構成を検討することで、小模学区の競争力支援にもつながり、多くの市民が参加したくなる大会を目指していく。</li> </ul> <p>7年度から、「体育大会検討会」を「体育大会連絡会」として、各区の課題等を共有し協議する場に変更する。</p>		

# 社会教育関係主要事業

課名	青少年育成課
----	--------

事業名	教育支援センター運営事業			
R7予算額	8,623千円	新規事業<継続事業>		
<b>事業概要(事業内容、事業計画等)</b>				
<b>《事業内容(概要)》</b>				
<p>◆目的:不登校児童生徒に対し、生活及び学習に係る相談及び指導等を行うことにより、将来の社会的な自立を目指して支援する。</p> <p>◆所在地:【葵区】ふれあい教室 静岡市葵区駿府町2番80号（静岡市中央体育館3階 青少年研修センター内）</p> <p>【駿河区】かがやく教室 静岡市駿河区南八幡町25-21（南部生涯学習センター1階）</p> <p>【清水区】はばたく教室 静岡市清水区港町二丁目1番1号（キラランティ2階）</p>				
<b>《令和6年度進捗状況》</b>				
	R7(2月10日現在)	ふれあい教室	かがやく教室	はばたく教室
	通級生の人数	18人	16人	11人
	体験・見学した人数	37人	31人	45人
	延べ利用者数 (通級・見学・体験)	1486人	1270人	944人
<p>◆教育支援センター開級日(2月10日現在)・・・161日</p> <p>◆宿泊体験活動・・・静岡市南アルプスコエコパーク 井川自然の家(6月) ・・・静岡県立焼津青少年の家(10月)</p> <p>◆学校連絡会・・・2回実施(6月、2月)</p> <p>◆保護者会・・・2回実施(5月、9月)←第3回保護者会 2月に実施予定</p> <p>◆ふれふれ(小学生のみの教室活動)・・・月1回実施 ふれふれミニ(小学生のみのグループ活動)・・・月2回実施。</p> <p>◆支援連携会議・・・23回(3地区の合計)</p> <p>◆来所通級届の発送・・・月1回(各小中学校へ)</p>				
<b>《令和7年度以降の事業計画等》</b>				
<p>◆教育支援センター開級日・・・180日</p> <p>◆宿泊体験活動・・・年1回実施予定(10月:静岡県立焼津青少年の家)</p> <p>◆学校連絡会・・・2回実施予定(6月、2月)</p> <p>◆保護者会・・・3回実施予定(5月、9月、2月)</p> <p>◆ふれふれ(小学生のみの教室活動)・・・月1回実施予定 ふれふれミニ(小学生のみのグループ活動)・・・月2回実施予定。</p> <p>◆支援連携会議・・・適宜開催</p> <p>◆来所通級届の発送・・・月1回発送予定(各小中学校へ)</p>				